

2019年度（9月出発）学術交流協定に基づく 派遣学生募集要項

国際交流センター

本学と学術交流協定大学との留学生交流の一層の充実を図り、相互の教育・研究水準の向上に資すると共に、両国間の相互理解と友好親善を増進することを目的とし本学と学術交流協定を締結している、海外の大学への2019年度私費派遣学生を下記のとおり募集します。

記

1. 派遣期間

2019年9月から2020年3月までに開始、派遣期間は6か月以上12か月以内。

2. 派遣留学の内容

留学とは、本学と学生相互派遣学術交流協定を締結している海外の大学において開講されている授業を聴講し、単位を取得することを指す。

※英語圏以外の協定校では、現地語で開講される授業の他に英語で開講されている授業があるが、全ての分野・科目が英語で開講されているとは限らない。

3. 学籍上の取扱いと授業料

室蘭工業大学学則第39条、大学院学則第21条に基づく「留学」となる。

（「留学」の届出を提出し、留学期間中の授業料を納付する。留学期間は在籍期間に算入する）

派遣先大学では非正規生（学位取得を目的としない学生）となる。両大学間の授業料相互不徴収協定により、派遣先大学での授業料は免除される。

4. 単位認定

留学先で取得した単位は、成績証明書と授業の詳細がわかる資料を提出することにより、本学で取得した単位として認定（単位互換）されることがある。（本学で未取得の相当科目がある場合のみ）

5. 応募資格及び条件

（1）応募資格

本学の正規の課程に在学する「学部学生」及び「大学院生」で次の要件を満たす者。

- ① 学業成績優秀者（原則、成績係数2.3以上（注1））
- ② 留学の目的及び計画が明確で、海外での留学で効果が期待できる者。
- ③ 留学期間終了後再び本学に戻り、勉学を続ける者。
- ④ 応募時点において原則として、TOEICスコア430点、実用英検2級相当以上の英語力を有する者。
もしくは、TOEFLやIELTS等他の英語能力試験により上記と同等以上の英語力を有する者。

注1）成績係数の算出方法：CAMPUS SQUAREで示されるGPAとは異なるので注意すること。

A (100-80) , B (79-70), C (69-60)

$$\text{成績係数} = \frac{(A\text{の単位数} \times 3) + (B\text{の単位数} \times 2) + (C\text{の単位数} \times 1)}{\text{総単位数}}$$

注2）協定校で授業聴講に必要な英語レベル

概ね TOEIC 750, IELTS(Academic) 6.0, TOEFL iBT(Internet Based Test)80

※協定校ごとに英語レベル指定がある。英語力が協定校指定レベルに達していない場合は、

協定校側の受入れ審査で受入れが認められない場合がある。

6. 応募方法

(1) 応募締切 2019年1月31日(木)

(2) 提出書類

① 「2019年度室蘭工業大学派遣留学応募用紙」(所定様式)

② 留学計画書(所定様式)

③ TOEIC, IELTS(Academic)TOEFL, 英検のいずれかのスコア証明書

(※提出後により高いスコアの試験結果が得られた場合は、面接試験までに申し出があれば再提出を受け入れる)

(3) 提出先 国際交流センター

7. 学内選考及び最終的な派遣決定

(学内選考)

応募者全員に対して面接を実施し、提出書類と総合して判断の上、派遣留学候補者を決定する。面接日時等は、応募締め切り後に応募者に直接通知する。

(最終決定)

派遣留学候補者決定後、協定校へ申請手続きを行い、協定校が受入れの最終決定を行う。各協定校が受入れ要件として求める語学レベルに達していない場合等、受入れが認められないこともある。受入れ先大学から受入決定通知があった時点で、正式に派遣留学生として決定する。

8. 派遣学生の提出書類

派遣留学が決定した学生は、次の書類を提出すること。

(1) 派遣出発前 提出先：学務課教育支援係

① 留学願(本学学長あて)

② 派遣先大学の受入れ証明書

(2) 留学終了後 提出先：学務課国際交流室①～③ 及び 教育支援係②, ③

① 留学報告書

② 受入れ大学の成績証明書(単位を取得した場合)

③ 単位認定願(単位を取得した場合)

9. 留学費用と室蘭工業大学奨学金

派遣学生の渡航・勉強・生活費等の留学に要する費用は、自己負担となる。

なお、学内選考における上位の者に下記により奨学金を支給する。

室蘭工業大学派遣留学・語学研修支援制度 月額6万円～8万円

10. 派遣留学の対象となる交流協定校

授業料相互不徴収協定により派遣先大学の授業料が免除になる大学は以下のとおり。

オーストラリア ロイヤルメルボルン工科大学
大韓民国 忠南大学校, 安東大学校, 釜慶大学校工科大学,
 ソウル科学技術大学校, 韓国海洋大学校, 東義大学校,
 江原大学校

中華人民共和国	河南理工大学, 北京科技大学, 瀋陽工業大学, 華中科技大学, 蘇州大学, 内蒙古師範大学, 曲阜師範大学, 上海交通大学コンピュータサイエンス学科
台湾	大葉大学, 国立台中科技大学, 国立台湾大学・電気情報学部
タイ	チェンマイ大学, キングモンクット工科大学ラカバン校, 泰日工業大学
ベトナム	ハノイ建築大学
インドネシア	北スマトラ大学
マレーシア	トゥンクアブドゥルラーマン大学
ドイツ	ダルムシュタット工科大学電気情報工学部, ロストック大学, ツヴィッカウ応用科学大学, フライベルグ工科大学 (予定)
フランス	トロワ工科大学
ポーランド	AGH科学技術大学
ハンガリー	ミシュコルツ大学
オーストリア	レオベン大学
フィンランド	アアルト大学電気通信工学科, ラップランド大学
ロシア	極東連邦大学
ブラジル	パラナ連邦工科大学
インド	カルカッタ大学応用光学・フォトニクス学科
モンゴル	工業技術大学

1 1. 受入れ先大学における経費等 (本学学生を派遣した経験のある大学の場合)

各大学の留学中における諸経費の参考額は次のとおりです。

(1) レオベン大学

授業料	なし
宿舍費 (月額)	約45,000円
生活費 (月額)	約75,000円 (食費, その他必要経費)
保険料 (月額)	約13,000円
HPアドレス	http://www.unileoben.ac.at/en/2765/

(2) ツヴィッカウ応用科学大学 (2015-2016年情報)

授業料	なし
宿舍費 (月額)	約25,000円 (入居時のデポジットあり)
生活費 (月額)	約60,000円 (食費, その他必要経費)
保険料 (月額)	約13,000円
HPアドレス	https://www.fh-zwickau.de/english/university/welcomecontact/

(3) ロイヤルメルボルン工科大学

授業料	なし
最初にかかる費用	約180,000円 (敷金, 最初の家賃, 家具など)
生活費 (月額)	約100,000円 (食費, その他必要経費)
語学学校費用 (週額)	約35,000円 (所定の語学要件を満たしていない場合)
保険料 (月額)	約13,000円
HPアドレス	http://www.rmit.edu.au/

(4) ロストック大学

授業料	なし
宿舍費 (月額)	約33,000円 (入居時のデポジットあり)
生活費 (月額)	約50,000円 (食費, その他必要経費)
保険料 (月額)	約13,000円
HPアドレス	http://www.uni-rostock.de/

(5) アアルト大学

授業料	なし
-----	----

宿舎費（月額） 約31,000円（入居時のデポジットあり）
生活費（月額） 約70,000円（食費，その他必要経費）
保険料（月額） 約13,000円
HPアドレス <http://elec.aalto.fi/en/>

(6) キングモンクット工科大学ラカバン校（2016-2017年情報）

授業料 なし
宿舎費（月額） 約18,000円
生活費（月額） 約60,000円（食費，その他必要経費）
保険料（月額） 約13,000円
HPアドレス <http://www.kmitl.ac.th/en>

(6) 極東連邦大学（2016-2017年情報）

授業料 なし
宿舎費（月額） 約7,000円
生活費（月額） 約50,000円（食費，その他必要経費）
保険料（月額） 約13,000円
HPアドレス <http://www.kmitl.ac.th/en>

12. その他の奨学金

【日本学生支援機構】トビタテ！留学JAPAN 日本代表プロジェクト

- ・応募方法 学生が留学計画書などの必要書類を作成し，大学を通じて応募する。
- ・期間 28日～2年以内の計画
- ・支援内容 奨学金 月額12万円～16万円（留学先地域による）
留学準備金 15万円～25万円（留学先地域による）
留学先における授業料の一部 上限30万円

11期生応募スケジュール

大学から一括して応募します。学内締切：1月31日
2019年8月10日～2020年3月31日 留学開始

トビタテ！留学JAPANについて，以下のホームページを参照。

本学：http://www.muroran-it.ac.jp/oia/news_center/post-3197.html

文科省：<http://www.tobitate.mext.go.jp/>



【北海道】ほっかいどう未来チャレンジ基金「学生留学コース」

（トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム地域人材コース（北海道））

第3期の応募方法，期間等は，2019年3月下旬頃に発表予定。

詳細は，以下のホームページを参照。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sky/mirai-jinzai.htm>

